

請願番号	請願第12号
件名	岐阜市立中学校の学校給食費の半額無償化実施により教育現場のこどもファースト実現を求める請願
受理年月日	令和3年11月25日
紹介議員	松原徳和、服部勝弘、田中成佳、高橋和江、堀田信夫、井深正美、森下満寿美、原 菜穂子
付託委員会	文教委員会
<p>(請願要旨)</p> <p>学校給食の無償化について、岐阜市教育委員会は調査資料を明らかにしている。何らかの無償化を実施している全国の都市の情勢は、岐阜県内13自治体を除き前橋市、岡崎市、富士吉田市、明石市、名取市、東京都北区、大阪市、志摩市、五所川原市、御前崎市、福島市、高島市、熊野市、甲州市。</p> <p>令和3年岐阜市議会6月定例会以降に増えた都市は2都市である。千葉市は、第3子以降の小中学校給食費を令和4年1月から無償化し、市の負担金額は、1億6,300万円。石川県小松市は、中学3年生の給食費を令和3年度の2学期から無償化し、市の負担金額は、令和3年2学期からの分として4,200万円となっている。</p> <p>さらに大阪市は、令和3年度実施予定であった市負担額約60億円分の無償化を令和2年度から前倒して実施している。小学生は、1人当たりの経費が年間約4万5,000円で、11万4,138人が対象である。中学生は、1人当たりの経費が約4万9,500円で、5万1,172人が対象である。</p> <p>岐阜市教育委員会によれば、令和2年度の岐阜市立中学校の給食費の予算規模は約4億7,400万円。生活保護家庭等への扶助費等で支出している金額は、令和2年度で約8,800万円。差引き約3億8,600万円の支出で実施されている。岐阜市立中学校の学校給食の半額無償化を実行しようとする、追加予算額約2億円で可能である。</p> <p>岐阜市は、毎年100億円近くの不用額を決算で報告している。驚くことに、そのうちの約1割が教育予算である。約2億円は、財政的には支出可能な規模と言える。</p> <p>義務教育に必要とされる費用は基本的に無料であるべきである。学校教育では食育という言葉が使われており、学校給食はまさに教育の一環である。教科書と同じく無償化を目指すべきである。</p> <p>コロナ禍も2年目となり、さらには夏以降のガソリンをはじめとする物価上昇も加わり、市民生活全般の困窮度が増している。学校給食無償化への一歩前進は市民の願いである。</p> <p>よって、下記のとおり請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 岐阜市立中学校の学校給食費の半額無償化実施により、教育現場のこどもファースト実現を求める。</p>	
付託年月日	令和3年12月7日(火)
審査結果	令和3年12月13日(月) 不採択